

「どこにいる？」を超えて「なにしてる？」がわかるアプリへさらなる進化 スリーピング 地図コミュニケーションアプリ「Zenly」、新機能「Sleeping」リリース！ ～本機能により、日本人の睡眠時間が他国よりも短いことが判明！～

Zenly社（本社：フランス、パリ）は、友達や家族と楽しむ地図コミュニケーションアプリ「Zenly」に、ユーザー同士で“相手か寝ているかどうか”が分かる新機能「Sleeping（スリーピング）」を8月4日にリリースしたことを発表します。

「Sleeping」は、アプリでつながっている家族や友人などが寝ているときに、「現在睡眠中」という状況とおおよその起床時間を表示させる機能で、相手が起床したときに通知を受け取ることも可能となります。この機能を使うことで、起床したときに、誰が起きていて連絡をとれるか簡単に知ることができ、とくに時差のある海外に住む友人とコンタクトする際に便利です。

こんなときに「Sleeping」

- ◇ 待ち合わせをしている友人と・・・
「昨日も遅くまで電話していて、今日の待ち合わせは朝早いけど、ちゃんと起きたかな？」
- ◇ 海外に住んでいる友人と・・・
「時差何時間だけ？電話したいけど、今日はもう起きてるかな？」
- ◇ いつもより仕事が遅く終わったときに・・・
「こんな時間だからもうみんな寝ているかな？近くで飲みに行ける人はいないかな？」



さらにこの機能を通して、日本のユーザーと他国のユーザーの間で睡眠習慣に違いがあることが明らかになりました。日本のユーザーは、1日に平均6時間49分の睡眠をとっており、これは世界平均と比べると49分短いこととなります。さらに日本のユーザーの起床時間は、ベトナム、カンボジア、インドネシア、ウクライナに続いて世界で5番目に早く、平均起床時間が午前7時50分であることがわかりました。

Zenlyは、ソーシャル且つパーソナルで、状況を映し出す地図を目指しています。新機能「Sleeping」が加わったことで、単なる地図情報を超えて、「今なにをしているか」を知る、大切な人同士がより豊かにコミュニケーションを深めるアプリとして進化します。

■ 「Zenly」とは？

友達や家族など、信頼している大切な人と楽しむ地図コミュニケーションアプリ。友人との待ち合わせのために使ったり、相手が何をしているかを確認したりできます。アプリを利用することで、たとえ離れた場所においても一緒にいるように感じることができます。

- ・ 公式Webサイト：<https://zen.ly/> / Twitterアカウント：[@ZenlyJP](https://twitter.com/ZenlyJP) / Instagramアカウント：[@zenlyjp](https://www.instagram.com/zenlyjp)
- ・ iOS版アプリ：<https://apple.co/33m4U0t>
- ・ Android版アプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=app.zenly.locator&hl=ja>